

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	臥竜公園桜ガイドマップ作成事業
事業主体 (連絡先)	臥竜公園桜守りの会 (事務局) 須坂市臥竜公園管理事務所 須坂市臥竜2-4-8
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	615,000円 (うち支援金: 461,000円)

#### 事業内容

日本さくらの名所100選の地「臥竜公園」は24種類の桜、中でも現存する日本の黄花系の桜5種全てを楽しむことができる。これらの資源を活用し、見て楽しむだけの桜から一歩踏み込んだ楽しみ方を提供する。

- ・臥竜公園内に現存する全種類の桜を紹介する「桜ガイドマップ」を作成: 10,000部
- ・桜の人気投票を実施: 10月10日~12日 投票数439票
- ・桜の講習会を開催: 3月23日 南部地域公民館 14人参加



【桜の講習会】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①全国から訪れる観光客の皆さまに臥竜公園の桜をガイドする際に桜ガイドマップを配布することで、効果的に紹介できるようになった。また、10月に実施した人気投票の際も、臥竜公園の桜の種類が多さや珍しい黄花系の桜に驚かれる姿が印象的だった。
- ②地域住民の皆さまに臥竜公園の桜を知ってもらうことで、桜を守る意識の向上、地元の桜を誇りに思う気持ちが醸成され、臥竜公園桜守りの会に新たに1名が加入した。

- 【目標・ねらい】
- ①臥竜公園内の桜の効果的な紹介
  - ②地元の桜を誇りに思う市民の増加

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・人気投票の時期が10月で桜の時期ではなかったにもかかわらず、多くの票が集まった。臥竜公園桜守りの会に新たに1名が加入した。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

桜ガイドマップの作成は、観光客や地元住民に臥竜公園の桜を知ってもらうための材料となる。臥竜公園にとって桜の時期は、一番多くのお客様が訪れる時期であり、桜とともに樹勢回復をはじめとした桜を守る取り組みを併せて紹介していくことで、「臥竜公園の桜を後世に残していかなければいけない」という意識の向上につなげていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある